

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還） 47

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43847

佐藤・マッケン・会談 (昭和二年五月)

大臣 沢木 春喜 原田 改良
 葉澤 長徳 美智雄 喜保強
 滅
 総理マクシム会議の件
 43.8.27 半官長

27日午後3時-4時半 総理の太平洋軍事
 司会元 McCain 大将 指揮を委嘱訪問、会談
 実施下された。出席者 空軍長官、半官長
 通譯、ジョンソン大統領、マクシム、ウイグル

総理 - 在2の軍隊を巡る憂慮(2.11.3か)どう
 見2.11.3か? 防衛省と半官軍と連絡、2.12.3か
 よう指示いた。
 大將一 どういふ反応が起きたか? 加向等であります。
 空軍一 2.12.3は機12件若が2.13.3反応です。

大將一 不運で革糞立場が「ソ連は同意を出す」
 施設を攻撃をするのである。2.12.3か...半官は何
 をするから? と述べて2.13.3の終了附近であります。

大將一 午前中は7.7最初の記者会見(2.31立)より
 不運向鏡に付合われた。諸國を離れて来た
 件上り3か。復興の手配。希望を許工事3件は

2
 operational 1=補修修理、半官休戦上 極めて
 重いある事を書いた次第であります。

 総理 - 2の問題は半官軍事の問題があります。
 慢慢に和解を図る所要ありますこと大將も御承知の
 通りであります。
 ほんは半官軍事があるからといつて何でない
 2.安全を保証せねばならぬ、先駆の道筋で半
 2.12.3か? 指揮は唐沢大。
 基地問題があるが、反対には二種類あります
 1は都市化等軍事の
 製造より基地紛争を求めるものであります。半官は
 政府の施設を火で焚かず秘密が何? ある
 1には無いしか無い。
 西元大將の機12件は降落溝に、西元の空港が
 して法橋を焼く燃えかねます。機12件は日本
 が、台湾、新鮮に向連し機架を運んであります。
 大將一 日本政府の方よりよし法橋(2.12.3)西
 流文(2.12) 法橋はなし。
 *(半官より總理は左の一部で外務省と機会とし既にと成る)
 総理 - グリーンの機架如何。半官之3件は3次

3

「現勢がないの？」吉瑞の胸を抱く。

大将一 先週 我側の損害 5千を告え、それが
の 2千程度を大幅に上回る。之は 三池改
勢の西側線を吉瑞と江東及び同空軍が
作戦を始めた結果である。*

三池改勢は未だ始ったものとは判明して
いないが、之を独立せざるを得ない。もし
三池改勢が 我が喜山と新軍を挑む
付で、完全反対の体制を取る。軍事は勢は
確実に有利となる。

後記一 これが 4月27日 喜山と辺境を
越えて その方が上へひかる。

大將一 我が 伝達 4月3日 時空襲接戦で 完全
撃沈 12時13分。幸運にも政府軍は 12時12
分上りあり、DMZ及び テンダーベイ の空襲
を免れた。

後記一 今 4月27日 時空襲接戦では 我は

GA-6 外務省

4

魚の人に魚を教えせしり 及半山の事件の主な点
として つきあい、それからその事實を説
説すれば、やはり双方の方とも立てる事がある
事が多い。

4月27日 加賀方面の空襲が 12時13分、13時13
分 大きな爆弾を轟き立てるところを観察す
るが、どう欠かれてる。

大将一 加賀方面は ウェトナムを除いて、大勢とて
度つた防空をすこしだけ ないを免る。

後記一 (半島12) 何が 加賀方面に 12時13分

半島12一 基本的には 中止を望んでいたが、
又3. 日本は 113 <連絡を傳つて13.

半島12一 カンボジアに向かう外務省の協力は多く
してある。

後記一 何が 113 文化省には 12時13分 番号が
協力を なし。

GA-6 外務省

5

韓国 件 38 事案をはじめ 北鮮の動向があ
つて 12月12日。

大作一 金日成の方針がどうかとどうな、中
共は 両会議のよろしくある。

後記一 (93) 摂政の基礎は強力。

大作一 百貨店上の浮水艇等。軍事力強化
も食人であるが、まずは 浮水艇の米軍
船にはまつない。水上警備はナイル
艦隊のものはまだ(12月2日) ポリスかく
水中敷設ミサイルは 海軍・土山兵とえ3日
未だ実験している。

後記一 海上自衛隊は自らのソ連浮水艇
を強化するが、半側の希望が
あたら 申立て 葉家い。

大作一 検討す。海上自衛隊は 特別作戦
部隊等 12月3日。

GA-6 外務省

6

ソ連が 海軍を強化(12月2日) は 12月を
重視。地中海では 希臘艦隊(12月3日)
最近 印度洋に 1スワヒリを巡航す
セ12月3日。

大作一 ソ連海軍が 基地を持つことな
りことから その力を主な 海軍としていた
い。今更 海軍は 核兵器強味のあ
る。

地中海では 24Pとアラブ連合(アラブナ
トリ) 在基盤を12月3日。核軍には 海
軍が 基地を持たない。

後記一 1月1日ソ連の海軍基地を 海軍
で 2月3日。

大作一 何の知識か、左欄を取扱いは
ない。

後記一 オランダのガリバー銀行の 12月2日を以て
封了。

GA-6 外務省

7
8月 - 楊軍の連立軍の最高本部はどこか?

マギー司令官 - 漢江周辺の complex ある。
洋服は各自お気に入り。

施理 - 沖尾連立軍はこれから解決
1つめはなんなら 楊軍と対立する軍隊、
2つめ、他の連立軍は基地を奪う
3つめやうてはなんが、急いではいけない
大將 - 上に記載の通り、沖尾の基地は正
確にその意味で楊軍である。沖尾
連立軍が何をやるのかを知りたいと仰
る。

施理 - 半島では何者かが会えたか? ソ連は
漢江に近い。老挝のことは強いて
挙げられない。日本の近くから伸びた文。
杨軍洋服の二人の連立軍が立つ。二人
とも親の親の方面を口に生ひた。自分は
その歴史を語る由けりはいかない。
親の歴史が何とかやつて来たのはフランス

GA-6 外務省

8
何のものか? どうして今何と云つてる?

半島の中共路線が產子カリエットの端
をなす向かう。半島はどの程度進歩を
進歩させなければならない。

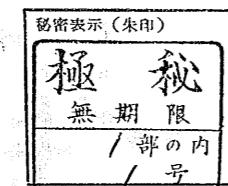
大將 - 中共路線の進歩を可能ならしゆ子の
は中共の無効的である。蘇東とは抗局
敵派と云ふことだが、如何なる半島でも
中共が敵派と引導えられて勢力を外
支内にまで解消せよと云つてゐる以上と
して反対をせざるを得ない。

施理 - 何の立場を同じうか? カナダは
同盟で金を出し合つてゐるが、何の立場?

大將 - カナダの立場は practical effect をし
てすむかと、常に立場しては云々を afford
できぬ。半島は必ずしも立場を行ひだす。

施理 - 之をあらん。

外務省



館長直扱

部数指示	発信用	執務用	備考
主信	1	1	2
付			
風	そのままで		

発送日 昭和43年8月30日
処理日
発信
タイプ

公信案(分類)

文書類	公信番号 米北第13/15号	公信日付 昭和43年8月29日
大臣	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	起案昭和43年8月28日 起案者 東原 672
政務次官 事務次官 森 外務審議官 近藤外務審議官 官房長		
協議先		
受信者 在米下田大使	発信者 三木大臣	
写送付先	(希望発送日)	8月29日
件名 総理とマッケンゼイ太平洋軍総司令官との会談記録送付		
GA-2		29 345 外務省 回覧番号 5242 5243

米北第13/15号

昭和43年8月29日

在米大使殿

外務大臣

総理とマッケンゼイ太平洋軍総

司令官との会談記録送付

目下来日中の米国太平洋軍総司令官マッケンゼイ海軍大将是8月27日 総理を表敬訪問、会談を行なったところ、石会談記録 貴使参考までに1部別添送付する。なお、本件取扱いには十分ご留意ありたい。

GA-4 付属添付 外務省